

令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 11目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策1 都市計画・公共交通

施策2 持続可能な公共交通網の形成を推進します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 11目:交通安全対策費

事業	22	地域公共交通対策事業
担当所属	都市計画課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
118,459千円	105,456千円				13,003千円

【事業の概要】

事業の概要	交通空白地域対策として、実施する佐倉市コミュニティバス(4ルート)の運行を継続します。また、令和3年度中に新規に路線運行(1ルート)を開始します。
事業の目的	交通空白地域に住む住民の移動手段を確保し、持続可能な公共交通網の形成に資することを目的とします。
事業の効果	コミュニティバス等を運行することで、一団のまとまりのある交通空白地域が解消され、市民の移動手段が確保されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
印刷製本費	211千円	コミュニティバス時刻表(5ルート・各3000部)の印刷代
12 委託料		
コミュニティバス運行业務委託料	109,289千円	5ルート分
デザイン作成業務委託料	100千円	飯重・寺崎ルート車両デザイン
13 使用料及び賃借料		
構内使用料	264千円	コミュニティバス運行に係る京成志津駅の土地使用料
14 工事請負費		
施設新設工事	8,595千円	飯重・寺崎ルート運行に伴う工事費
計	118,459千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和3年度計画値
コミュニティバス利用者数	132,600人
コミュニティバス運行路線数	5路線
交通不便地域の移動手段の確保	7地区